



2025年9月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月8日

上 場 会 社 名 株式会社ノエビアホールディングス

上場取引所 東

コード番号 4928 URL https://www.noevirholdings.co.jp

代 表 者

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大倉 俊 (氏名) 馬場 淳也

(TEL) 078-303-5121

問合せ先責任者

(役職名)経理部長

半期報告書提出予定日

2025年5月13日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年10月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期中間期	32, 037	1. 3	5, 712	△7. 3	6, 025	△3.5	2, 641	1.7
2024年9月期中間期	31, 625	2. 4	6, 165	7. 2	6, 246	7. 5	2, 597	△2.8

(注) 包括利益 2025年9月期中間期 2,637百万円(△14.9%) 2024年9月期中間期 3,100百万円(1.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円銭	円銭
2025年9月期中間期	77. 34	_
2024年9月期中間期	76. 06	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年9月期中間期	百万円 72, 702	百万円 48, 859	% 66. 5
2024年9月期	76, 471	53, 906	69. 9

(参考) 自己資本 2025年9月期中間期

48,320百万円 2024年9月期

53.477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2024年9月期	_	0.00	_	225. 00	225. 00		
2025年9月期	_	0.00					
2025年9月期(予想)			_	225. 00	225. 00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64, 000	0. 3	11, 500	0. 7	11, 700	0. 9	8, 000	0. 4	234. 22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2025年9月期中間期	34, 156, 623株	2024年9月期	34, 156, 623株
2025年9月期中間期	416株	2024年9月期	416株
2025年9月期中間期	34, 156, 207株	2024年9月期中間期	34, 156, 353株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、第2四半期(中間期)決算短信(添付資料)3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	経営	宮成績等の概況	2
	(1)	当中間期の経営成績の概況	2
	(2)	当中間期の財政状態の概況	3
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	中間	引連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	中間連結貸借対照表	4
	(2)	中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
	(3)	中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4)	中間連結財務諸表に関する注記事項	9
		(継続企業の前提に関する注記)	9
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	g
		(会計方針の変更に関する注記)	g
		(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

中間連結会計期間 (2024年10月1日~2025年3月31日)

	前中間		当日	中間		
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	31, 625	100.0	32, 037	100.0	411	1.3
化粧品事業	25, 103	79. 4	25, 442	79. 4	339	1.4
医薬・食品事業	5, 498	17. 4	5, 596	17. 5	98	1.8
その他の事業	1, 024	3. 2	998	3. 1	△25	△2.5

	前中間		当日	中間		
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	6, 165	19. 5	5, 712	17.8	△453	△7.3
経常利益	6, 246	19.8	6, 025	18.8	△221	△3. 5
親会社株主に帰属 する中間純利益	2, 597	8. 2	2, 641	8. 2	43	1.7

当中間連結会計期間(2024年10月1日~2025年3月31日)における景気の動向は、緩やかに回復の動きがみられたものの、依然として不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、中長期的な戦略のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」 に取り組んでおります。

その結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高32,037百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益5,712百万円(同7.3%減)、経常利益6,025百万円(同3.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益2,641百万円(同1.7%増)となりました。

化粧品事業は、売上高25,442百万円(前年同期比1.4%増)、セグメント利益6,413百万円(同1.4%減)となりました。

医薬・食品事業は、売上高5,596百万円(前年同期比1.8%増)、セグメント利益425百万円(同37.8%減)となりました。

その他の事業は、売上高998百万円(前年同期比2.5%減)、セグメント利益101百万円(同32.3%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,769百万円減少し、72,702百万円となりました。主に、現金及び預金が5,423百万円減少したことと、土地が1,417百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,277百万円増加し、23,842百万円となりました。主に、未払法人税等が1,678百万円増加したことと、退職給付に係る負債が548百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5,047百万円減少し、48,859百万円となりました。主に、前期末配当7,685百万円による減少と、親会社株主に帰属する中間純利益2,641百万円により、利益剰余金が5,043百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は66.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ 5,413百万円減少し、23,592百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は3,986百万円(前年同期は6,202百万円の増加)となりました。主に、増加要因として、税金等調整前中間純利益6,112百万円、減少要因として、法人税等の支払額又は還付額1,582百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は1,769百万円(前年同期は2,156百万円の増加)となりました。主に、有形固定資産の取得による支出1,559百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は7,722百万円(前年同期は7,560百万円の減少)となりました。主に、配当金の支払額7,679百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年11月8日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

	ria 会計年度 年9月30日) 29, 223 10, 788 6, 307 112 1, 672 2, 049 △5 50, 148	当中間連結会計期間 (2025年3月31日) 23,799 10,724 6,475 128 1,710 2,437 △17 45,259
流動資産 現金及び預金 受取手形及び売掛金 商品及び製品 仕掛品 原材料及び貯蔵品 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)	10, 788 6, 307 112 1, 672 2, 049 △5	$10,724$ $6,475$ 128 $1,710$ $2,437$ $\triangle 17$
現金及び預金 受取手形及び売掛金 商品及び製品 仕掛品 原材料及び貯蔵品 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)	10, 788 6, 307 112 1, 672 2, 049 △5	$10,724$ $6,475$ 128 $1,710$ $2,437$ $\triangle 17$
受取手形及び売掛金 商品及び製品 仕掛品 原材料及び貯蔵品 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)	10, 788 6, 307 112 1, 672 2, 049 △5	$10,724$ $6,475$ 128 $1,710$ $2,437$ $\triangle 17$
商品及び製品 仕掛品 原材料及び貯蔵品 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)	6, 307 112 1, 672 2, 049 △5	6, 475 128 1, 710 2, 437 △17
仕掛品 原材料及び貯蔵品 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)	112 1, 672 2, 049 △5	128 1, 710 2, 437 △17
原材料及び貯蔵品 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)	1, 672 2, 049 △5	1, 710 2, 437 △17
その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)	2, 049 △5	2, 437 △17
貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)	△5	△17
流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)		
固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)	50, 148	45, 259
有形固定資産 建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)		
建物及び構築物(純額) 機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)		
機械装置及び運搬具(純額) 土地 リース資産(純額)		
土地 リース資産(純額)	4, 597	4, 443
	653	564
	13, 559	14, 976
建設仮勘定	766	726
A DATE	156	183
その他(純額)	174	213
有形固定資産合計	19, 907	21, 108
無形固定資産		
のれん	158	142
ソフトウエア	108	99
その他	727	955
無形固定資産合計	994	1, 196
投資その他の資産		
投資有価証券	3, 112	2, 841
繰延税金資産	1, 186	1, 177
その他	1, 141	1, 137
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	5, 421	5, 137
固定資産合計		27, 442
資産合計	26, 323	72, 702

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 951	3, 117
リース債務	86	86
未払金	1, 939	2,018
未払法人税等	1,720	3, 399
賞与引当金	97	38
その他	2, 527	2, 49
流動負債合計	9, 323	11, 154
固定負債	-	
リース債務	742	699
長期預り保証金	11, 165	10, 95
繰延税金負債	658	70
退職給付に係る負債	557	
その他	119	32
固定負債合計	13, 241	12, 68
負債合計	22, 564	23, 84
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 319	7, 31
利益剰余金	43, 768	38, 72
自己株式	$\triangle 2$	Δ
株主資本合計	51, 084	46, 04
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 951	1,73
為替換算調整勘定	461	54
退職給付に係る調整累計額	$\triangle 20$	_
その他の包括利益累計額合計	2, 392	2, 27
非支配株主持分	428	53
純資産合計	53, 906	48, 85
負債純資産合計	76, 471	72, 70
> 101/1024/T2 H FI	10, 111	12, 10

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年10月 1日 至 2024年 3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月 1日 至 2025年 3月31日)
売上高	31, 625	32, 037
売上原価	9, 935	10, 414
売上総利益	21, 689	21, 622
販売費及び一般管理費	15, 524	15, 910
営業利益	6, 165	5, 712
営業外収益		
受取利息	19	36
受取配当金	12	15
為替差益	0	14
受取保険金	2	193
その他	46	54
営業外収益合計	81	313
営業外費用		
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	6, 246	6, 025
特別利益		
固定資産売却益	13	2
退職給付制度改定益	<u> </u>	85
特別利益合計	13	88
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前中間純利益	6, 259	6, 112
法人税、住民税及び事業税	3, 502	3, 253
法人税等調整額	84	107
法人税等合計	3, 587	3, 361
中間純利益	2,672	2, 751
非支配株主に帰属する中間純利益	74	110
親会社株主に帰属する中間純利益	2, 597	2, 641

(中間連結包括利益計算書)

(工间连州区)[[州亚门弗首/		
		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年10月 1日 至 2024年 3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月 1日 至 2025年 3月31日)
中間純利益	2,672	2, 751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	372	△213
為替換算調整勘定	50	78
退職給付に係る調整額	4	20
その他の包括利益合計	428	<u>△113</u>
中間包括利益	3, 100	2, 637
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3, 017	2, 527
非支配株主に係る中間包括利益	83	110

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	<u> </u>	(単位:日万円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年10月 1日 至 2024年 3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月 1日 至 2025年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	6, 259	6, 112
減価償却費	448	399
のれん償却額	15	16
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 2$	11
賞与引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 1$	△61
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	4	$\triangle 462$
退職給付制度移行に伴う未払金の増減額 (△は減少)	△25	321
受取利息及び受取配当金	△31	△51
為替差損益(△は益)	$\triangle 0$	$\triangle 9$
固定資産除売却損益(△は益)	△13	$\triangle 2$
退職給付制度改定益	-	△85
売上債権の増減額(△は増加)	$\triangle 5$	60
棚卸資産の増減額(△は増加)	△395	$\triangle 217$
仕入債務の増減額(△は減少)	434	162
預り保証金の増減額(△は減少)	△212	△208
その他	213	△452
小計	6, 688	5, 531
利息及び配当金の受取額	29	37
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△515	$\triangle 1,582$
営業活動によるキャッシュ・フロー	6, 202	3, 986
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△106	$\triangle 96$
定期預金の払戻による収入	2,606	106
有価証券の取得による支出	_	△9, 993
有価証券の償還による収入	_	10,006
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 0$	$\triangle 0$
有形固定資産の取得による支出	△360	$\triangle 1,559$
有形固定資産の売却による収入	21	6
無形固定資産の取得による支出	△3	△238
投資活動によるキャッシュ・フロー	2, 156	△1,769
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	_
配当金の支払額	△7, 517	$\triangle 7,679$
その他	△42	$\triangle 42$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7, 560	△7,722
現金及び現金同等物に係る換算差額	29	91
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	828	△5, 413
現金及び現金同等物の期首残高	26, 166	29, 006
現金及び現金同等物の中間期末残高	26, 994	23, 592

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分 (その他の包括利益に対する課税) に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3 項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」 (企業会計基準適用指針第 28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	25, 103	5, 498	979	31, 580	_	31, 580
その他の収益	_	_	44	44	_	44
外部顧客への売上高	25, 103	5, 498	1,024	31, 625	_	31, 625
セグメント間の内部売上高 又は振替高	l	_	135	135	△135	_
計	25, 103	5, 498	1, 159	31, 761	△135	31,625
セグメント利益	6, 507	683	150	7, 341	△1, 176	6, 165

- (注) 1 セグメント利益の調整額△1,176百万円の内訳は、セグメント間取引消去273百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,450百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
 - 2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
 - Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
 - 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	25, 442	5, 596	956	31, 996	_	31, 996
その他の収益	_	_	41	41	_	41
外部顧客への売上高	25, 442	5, 596	998	32, 037	_	32, 037
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	131	131	△131	_
11th E.	25, 442	5, 596	1, 129	32, 168	△131	32, 037
セグメント利益	6, 413	425	101	6, 940	△1, 228	5, 712

- (注) 1 セグメント利益の調整額△1,228百万円の内訳は、セグメント間取引消去228百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,457百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
 - 2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。